

ガスを売らない ガス会社

暮らしとエネルギーの総合コンサルタント企業



〒700-0861 岡山市北区清輝橋1丁目8番21号
TEL 086-223-3189 (代表)
<http://www.takayamagas.jp/>



高山産業

会社概要

設立	昭和16年3月
資本金	4,000万円
従業員	164名
関連会社	高山工業株式会社、株式会社高山共同、倉敷ガス工業株式会社、小原ガスセンター株式会社、株式会社高山プロパン玉島営業所、岡本商事株式会社
支店	岡山、倉敷、西大寺、玉野、総社、高梁、建部、柵原、笠岡、久世、徳島、新居浜、福山、玉島ガスセンター
営業所	徳島西



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



TAKAYAMA
高山産業株式会社



「脱ガス屋宣言」 お客様の声に耳を傾け 快適な毎日をご提案。

私たち高山産業は1941年に鉄工所として創業しました。今は家庭向けのLPガスおよび産業用ガスや医療用ガスを扱う、れっきとしたガス会社。それなのに、「脱ガス屋宣言」をモットーにしています。これは私たちが「モノ」ではなく「コト」を売る、コンサルタントとして提案営業を行っているという事業スタンスにあります。

「お客様の快適な毎日のために」という想いはつながっています。お客様の話に耳を傾け、私たちのご提案によってお悩みごとが解決できたとき、どんな大変なこともやりがいと達成感へと変わっていくのだと思います。

「なんでもやってみりやあええが」。やりたいこと、チャレンジを全面的に応援するこのスローガンのもと、大らかに自分らしく、仕事を楽しめる環境が自慢です。

会社の魅力

「なんでもやってみりやあええが」

ここが未来

長年の信頼と実績を礎に。

「考」動基準に定めた「私が変わる、私が変える」には、社員一人ひとりの意識改革奨励への思いとともに、会社としての方向性も含まれています。

老舗の歴史とこれまでいただいた実績にあぐらをかくことなく、新規事業や新体制の構築などに果敢に挑戦。立ち止まることなく前へ前へと進んでいく、しっかりと底力を持つ企業、そして人。高山産業の目指すところは「成長」です。

事業展開

■LPガス部

- ・家庭用・業務用LPガスの販売
- ・ガス給湯器、ガスコンロなど
- ・ガス器具の販売、メンテナンス
- ・宅配水「アクアクララ」の販売
- ・活緑青汁」の販売

■インダストリーソリューション部

- ・産業用ガス、医療用ガスの販売
- ・産業用ロボット、溶接機、溶接材料、工具などの販売

■エナジーソリューション部

- ・住宅設備機器、家電製品の販売
- ・太陽光発電システムや蓄電池、燃料電池「エネファーム」などの販売

■SS業務部

- ・総務、労務、人事、経理業務



成長を実感する毎日

お客様と直接やり取りする機会が多く、「ありがとうございます」という感謝の言葉をダイレクトにいただける、非常にやりがいのある環境です。また、幅広い商品を扱うことで知識が深まり、営業、技術、業務のあらゆる面で成長を実感しています。失敗を恐れずに挑戦できる環境が、自身の成長に繋がっています。

SS(サービスサポート)業務部

2024年入社

須崎 結菜



毎日が新たな挑戦

お客様、メーカー、協力会社の方など、多様な方との交流が多く、毎日が学びの連続です。将来的には、住宅設備全般の知識をさらに深め、厚い信頼を寄せられる存在になることを目指しています。「脱ガス屋宣言」を胸に、ガス事業の枠を超えた新しい価値の創造に向けて、これからも臆することなく様々なことに挑戦し続けていきます。

倉敷支店 LPガス部

2020年入社

森本 郁也



好奇心旺盛で
人が好き!

高山産業では、若い人の意見やアイデアを求めています。自ら考えて行動ができる人、自分で会社を良くしていきたいという志の高い人にはぴったりの会社です。お客様の「ありがとうございます」がダイレクトに届く仕事。好奇心旺盛で「人」が好き!という方なら、きっと高山産業のいち員として能力を発揮することができるはず。仕事を楽ししながら、自分の成長を実感できることでしょう。

専務取締役

高山 郁生



Message

当社のビジョンは「脱ガス屋宣言」。私たちの使命は、ただ単に商品としてガスを販売するだけではなく、ガスを通して「安心・安全・快適」な暮らしや作業空間をご提案することです。創業以来、一般家庭へのLPガスの供給をはじめ、工業用・医療用ガスまで、ガスを通してお客様のご要望に向き合ってきました。そして今社会は、カーボンニュートラルの実現や、未曾有の災害への対策など、新たな課題に直面しています。当社ではこれまで培ってきた知識と経験をもとに、地域の課題解決に挑戦し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

代表取締役社長 高山晃一

